科目コード	63140b	ナンバリング	CHAC225	単位数	1 単位	開講時期	2023 年度前期
科目名	社会的養護Ⅱ 2-地 B						
科目英語名	Social Care Ⅱ 2-地 B						
担当教員	松本　充史						
資格・免許との関連	保育士資格取得のための必修科目						
学修内容	１．社会的養護の知識を実践で使えるようになる。 ２．子どもと家族の支援ができるようになる。 ３．援助（支援）者として身につけておくべき専門性を学ぶ。						
学修成果到達目標	１．児童福祉施設等で実践する応用力を修得し、活用することができる。 ２．要保護児童に対して自ら関わることができるようになる。 ３．家族等児童をとりまく人と連携、支援ができるようになる。						

授業計画		事前学修及び必要時間	事後学修及び必要時間
1	社会的養護の概要	講義「社会的養護Ⅰ」の振り返りを通して考えを深めておく(0.5 時間)	参考資料等を読み、社会的養護の概要について考えを深める(0.5 時間)
2	社会的養護における子どもの権利擁護と保育者の責務	教科書該当箇所について読んでおく(0.5 時間)	参考資料等を読み、子どもの権利擁護について考えを深める(0.5 時間)
3	社会的養護における子ども理解と支援の実際	教科書該当箇所について読んでおく(0.5 時間)	参考資料等を読み、治療的支援や自立支援について考えを深める(0.5 時間)
4	社会的養護における生活特性と支援の実際 （ICT を活用した動画コンテンツによる事例分析）	教科書該当箇所について読んでおく(0.5 時間)	参考資料等を読み、入所児童の生活特性と支援について考えを深める(0.5 時間)
5	社会的養護における支援の計画	教科書該当箇所について読んでおく(0.5 時間)	参考資料等を読み、社会的養護の支援計画について考えを深める(0.5 時間)
6	自立支援計画の作成	教科書該当箇所について読んでおく(0.5 時間)	参考資料等を読み、アセスメント、自立支援計画ついて考えを深める(0.5 時間)
7	家庭養護の特性と実際	教科書該当箇所について読んでおく(０.5 時間)	参考資料等を読み、家庭養護について考えを深める(0.5 時間)
8	日常生活支援に関する事例分析	教科書該当箇所について読んでおく(0.5 時間)	参考資料等を読み、日常生活支援について考えを深める(0.5 時間)
9	心理的支援に関する事例分析	教科書該当箇所について読んでおく(0.5 時間)	参考資料等を読み、社会的養護の心理的支援について考えを深める(0.5 時間)
10	自立支援に関する事例分析	教科書該当箇所について読んでおく（0.5 時間）	参考資料等を読み、社会的養護の自立支援について理解する(0.5 時間)
11	記録および自己評価	教科書該当箇所について読んでおく(0.5 時間)	参考資料等を読み、記録の意義と役割について考えを深める(0.5 時間)
12	社会的養護における保育士の専門性 （ICT を活用した動画コンテンツによる事例分析）	教科書該当箇所について読んでおく(0.5 時間)	参考資料等を読み、児童福祉施設と保育士の専門性について考えを深める(0.5 時間)
13	施設における DV 被害者・被虐待児と家庭への支援	教科書該当箇所について読んでおく(0.5 時間)	参考資料等を読み、アドミッションケア、インケア、リービングケア、アフターケアに

			ついて考えを深める(0.5 時間)
14	社会的養護に関わる専門技術	教科書該当箇所について読んでおく(0.5 時間)	参考資料等を読み、社会的養護におけるケアワーク・相談援助について考えを深める(0.5 時間)
15	今後の社会的養護の課題と展望	教科書該当箇所について読んでおく(0.5 時間)	これまでの配布プリントや教科書を読んでおく(0.5 時間)

試　験	レポート試験				
教科書	書　名	著　者	出版社	ISBN	備　考
	社会的養護入門	芝野松次郎・新川泰弘・山川宏和[編著]	ミネルヴァ書房	9784623092239	
参考書	書　名	著　者	出版社	ISBN	備　考
	幼保連携型認定こども園　教育・保育要領	内閣府・文部科学省・厚生労働省	フレーベル館	9784577814246	
	保育所保育指針	厚生労働省	フレーベル館	9784577814239	
	幼稚園教育要領	文部科学省	フレーベル館	9784577814222	

成績評価方法・基準	評価方法	評価割合	評価基準など
	授業態度	10%	受講姿勢、積極性を評価する
	授業毎の課題	50%	授業内容を理解しているか評価する
	レポート試験	40%	考えをもって説明ができているか評価する
備　考	グループでの学び合い（グループ発表等）を中心とする		
フィードバック	授業内の課題について適宜コメントする		
実務経験のある教員による授業科目（※該当者のみ記載）			
授業内容	社会福祉士として社会的養護の施設で実務経験のある教員が授業を担当し、社会的養護の在り方、支援等についての講義を行う。		

科目コード	63140a	ナンバリング	CHAC225	単位数	1 単位	開講時期	2023 年度前期
科目名	社会的養護Ⅱ 2-地 A						
科目英語名	Social Care Ⅱ 2-地 A						
担当教員	松本　充史						
資格・免許との関連	保育士資格取得のための必修科目						
学修内容	１．社会的養護の知識を実践で使えるようになる。 ２．子どもと家族の支援ができるようになる。 ３．援助（支援）者として身につけておくべき専門性を学ぶ。						
学修成果到達目標	１．児童福祉施設等で実践する応用力を修得し、活用することができる。 ２．要保護児童に対して自ら関わることができるようになる。 ３．家族等児童をとりまく人と連携、支援ができるようになる。						

授業計画		事前学修及び必要時間	事後学修及び必要時間
1	社会的養護の概要	講義「社会的養護Ⅰ」の振り返りを通して考えを深めておく(0.5 時間)	参考資料等を読み、社会的養護の概要について考えを深める(0.5 時間)
2	社会的養護における子どもの権利擁護と保育者の責務	教科書該当箇所について読んでおく(0.5 時間)	参考資料等を読み、子どもの権利擁護について考えを深める(0.5 時間)
3	社会的養護における子ども理解と支援の実際	教科書該当箇所について読んでおく(0.5 時間)	参考資料等を読み、治療的支援や自立支援について考えを深める(0.5 時間)
4	社会的養護における生活特性と支援の実際 （ICT を活用した動画コンテンツによる事例分析）	教科書該当箇所について読んでおく(0.5 時間)	参考資料等を読み、入所児童の生活特性と支援について考えを深める(0.5 時間)
5	社会的養護における支援の計画	教科書該当箇所について読んでおく(0.5 時間)	参考資料等を読み、社会的養護の支援計画について考えを深める(0.5 時間)
6	自立支援計画の作成	教科書該当箇所について読んでおく(0.5 時間)	参考資料等を読み、アセスメント、自立支援計画ついて考えを深める(0.5 時間)
7	家庭養護の特性と実際	教科書該当箇所について読んでおく(０.5 時間)	参考資料等を読み、家庭養護について考えを深める(0.5 時間)
8	日常生活支援に関する事例分析	教科書該当箇所について読んでおく(0.5 時間)	参考資料等を読み、日常生活支援について考えを深める(0.5 時間)
9	心理的支援に関する事例分析	教科書該当箇所について読んでおく(0.5 時間)	参考資料等を読み、社会的養護の心理的支援について考えを深める(0.5 時間)
10	自立支援に関する事例分析	教科書該当箇所について読んでおく（0.5 時間）	参考資料等を読み、社会的養護の自立支援について理解する(0.5 時間)
11	記録および自己評価	教科書該当箇所について読んでおく(0.5 時間)	参考資料等を読み、記録の意義と役割について考えを深める(0.5 時間)
12	社会的養護における保育士の専門性 （ICT を活用した動画コンテンツによる事例分析）	教科書該当箇所について読んでおく(0.5 時間)	参考資料等を読み、児童福祉施設と保育士の専門性について考えを深める(0.5 時間)
13	施設における DV 被害者・被虐待児と家庭への支援	教科書該当箇所について読んでおく(0.5 時間)	参考資料等を読み、アドミッションケア、インケア、リービングケア、アフターケアに

			ついて考えを深める(0.5 時間)
14	社会的養護に関わる専門技術	教科書該当箇所について読んでおく(0.5 時間)	参考資料等を読み、社会的養護におけるケアワーク・相談援助について考えを深める(0.5 時間)
15	今後の社会的養護の課題と展望	教科書該当箇所について読んでおく(0.5 時間)	これまでの配布プリントや教科書を読んでおく(0.5 時間)

試　験	レポート試験				
教科書	書　名	著　者	出版社	ISBN	備　考
	社会的養護入門	芝野松次郎・新川泰弘・山川宏和[編著]	ミネルヴァ書房	9784623092239	
参考書	書　名	著　者	出版社	ISBN	備　考
	幼保連携型認定こども園　教育・保育要領	内閣府・文部科学省・厚生労働省	フレーベル館	9784577814246	
	保育所保育指針	厚生労働省	フレーベル館	9784577814239	
	幼稚園教育要領	文部科学省	フレーベル館	9784577814222	

成績評価方法・基準	評価方法	評価割合	評価基準など
	授業態度	10%	受講姿勢、積極性を評価する
	授業毎の課題	50%	授業内容を理解しているか評価する
	レポート試験	40%	考えをもって説明ができているか評価する
備　考	グループでの学び合い（グループ発表等）を中心とする		
フィードバック	授業内の課題について適宜コメントする		
実務経験のある教員による授業科目（※該当者のみ記載）			
授業内容	社会福祉士として社会的養護の施設で実務経験のある教員が授業を担当し、社会的養護の在り方、支援等についての講義を行う。		